

第五十六回
帝國議會
貴族院

肥料管理法案外三件特別委員會會議事速記録第四號

昭和四年三月二十三日(土曜日)午前十時
三十五分開會

○委員長(子爵渡邊千冬君) 委員會ヲ開會

イタシマス、山田惠一君ノ御發言ヲ願ヒマ
ス、臺灣ノ政府委員ガ見エテ居リマス

○山田惠一君 米價ノ下落シマスル理由ニ
付テハ色々種々ナルコトモアリマスルガ、

其主モナルモノハ、前ニモ申上ゲマシタ如
ク、臺灣、朝鮮ノ移入米ガ近年我國ニ入ル

コトガ澤山ニナツタコト云フコトガ、其重モナ
ル原因ノ一ツニナツテ居ルト思フ、而シテ朝

鮮ニ於テモ同様デアルガ、臺灣ニ於テモ近
時非常ニ米ノ増産ヲ圖ツテ、既ニ七百万石ノ

豫想ヲ以テ獎勵セラレテ居ルト云フコトニ
聞イテ居ルノデアリマス、然ラバ臺灣人ニ

對スル所ノ食料ハ僅ニ二百万石カ二百五十
万石デアルカラ、其以外ノ米ハ大部分内地

ニ移送サレルモノト見ナケレバナラヌ、現
在ニ於テモ既ニ二百万石ト云フモノガ毎年

内地ニ移入サレテ居リマシテ、其大部分ハ
概ネ關西ノ方面ニ入ル、從テ大阪ニ於ケル

所ノ堂島ノ市場及神戸ノ取引市場ニ於テノ
臺灣、朝鮮米ニ其價格ヲ脅威サレ、從テ日

本ノ内地米ガ下落スルト云フヤウナ傾向ニ
ナテ居ル、殊ニ前回ニモ申上ゲマシタガ如

ク、十一月ヨリ三月四月マデノ間ニ於テ其
大部分ノ數量ガ内地ニ移入サレル爲ニ、内

地ノ米價ガ脅威サレルト云フコトニナツテ
來マスカラ、之ニ對シテ何トカ方策ヲ講ゼ

ラレル御考ガアルカト云フコトヲ先頃朝鮮
ノ政府委員ニモ御尋ネシテ、御答辯ガアリ

マシテ了解シマシタガ、臺灣ニ於テハドウ
云フ風ナ、總督府デ御考ヘニナツテ居リマ

スカ、米穀法ハ無論實施サレテ居リマス
レドモ、ソレハ米穀法ノ第二條ガ實施サレ

テ居ルノデ、米穀法ノ第三條カ、或ハサウ
ニ云フヤウナ意味ノコトニ付テ臺灣總督府デ

ハドウ云フヤウナ御考ヘニナツテ居ルカト
云フコトヲ承ハリタイノデアリマス

○政府委員(河原田稼吉君) 只今御話ノア
リマシタヤウニ、臺灣ノ米ノ產額ハ段々増

シテ參テ居リマス、昭和二年度ニ於テハ確
カ六百八十万石バカリデアッタと思ヒマス、

其内約四百萬石バカリハ島内デ消費サレマ
シテ、其殘額ハ内地ニ入テ來ル、斯ウ云フ

實況デアリマス、是ハ臺灣人ト云フモノガ
段々ニ、昔ニ比ベマスと云フト經濟思想ナ

リ、何ナリガ發達シテ參リマシテ、要スル
ニ米ト相對スルモノハ砂糖ノ生産デアリマ

ス、甘蔗ノ生産デアリマス、是ハ要スルニ

其經濟界ノ情況ニ依ツテ、詰リ砂糖ノ方ガ良

ケレバ砂糖ノ方ヲ作り、又米ノ方ガ値ガ良ケ

レバ米ノ方ヲ作り、斯ウ云フヤウナ實況デ

アリマシテ、是ト雖モ結局ハ臺灣人ガ段々

ト知識ガ進ミ、經濟思想ガ發達シテ行クト

云フヤウナ次第デアリマシテ、之ニ官廳ト

シテ、ドチヲドウスルト云フヤウナコト

ハ、段々ハ容易ニ行ハレナイコトデアリ

マシテ、大體ニ於テ其經濟界ノ情況ニ依

テ、其ヤリ方ハ臺灣人ノ考ニ依ツテ行クト云

フコトヨリ仕様ガナイ、斯ウ云フ風ニ思ヒ

マス、尙ホ只今ノ米穀法ノ第三條ノ問題デ

アリマスガ、是ハ可ナリ重大ナ問題デアリ
マスノデ、此問題ニ付キマシテハ十分ナル

セヌノデ、直チニドウト云フ大體ノ御答モ
出來兼ネマスコトヲ遺憾ト致シマス
○山田惠一君 是デ私ノ問ハ宜シウゴザイ
マス
○委員長(子爵渡邊千冬君) 通告順ニ依リ
マシテ加藤君ノ御發言ヲ願ヒマス
○加藤政之助君 私ハ他ニ御質問ヲシタイ
コトハ澤山持テ居リマスガ、先ヅ此米穀調
節法、是ニ付テ御質問ヲ申上ゲタイと思ヒ
マス、一體食糧ノ過不足ト云フコトハ、是
ハ我國ニ取ツテハ重大問題デアリマス、殊ニ
今人口ハ一割モ増加スル、ソレガ爲ニ食糧
ノコトヲ國民ガ懸念シテ、此人口食糧問題
ノ調査會ナドデハ、産兒マデ制限シヤウト
云フコトガ問題トナツテ居ル、而シテ移民ノ
コトハ勿論ノコトデアリマス、サウスルト
云フト、將來増スベキ此人口、將來増スベ
キ其國民ノ主食物タル產米ト、其均衡ガド
ウナツテ行クカト云フコトハ、實ニ國家ノ重
大問題デアル、恐ラク當局者ハ茲ニ意ヲ用
キラレテ居ラル、ト思フ、果シテソコニ意
ヲ用キテ居ラル、ナラバ、我國ノ人口ハ向
ウ十年若クハ二十年ノ間ニ、永遠ノコトハ
是ハムツカシイケレドモ、十年若クハ二十
年ノ間ニ人口ハドレダケ増スカ、ソレニ付

テハ其主食物タル米ガドレダケ増サヌケレ
バナラヌ、ソコデ其人口ノ増スニ伴シテ、主
食物タル食物ヲ増加スルノ計畫ガ立テ、ア
ルカ、其計畫ハ此人口ノ増加ト、産米ノ増
加ト平衡ヲ保ツト云フヤウニ今日ソレマデ
ニ進シデ居ルカ、是ハ重要ノ問題デア
アル、當局者ハ其邊ニ意ヲ用キラレテ御
調ガアルナラバ、三十年五十年ノ後ノコト
ハ問ヒマセヌ、十年若クハ二十年ノ間ノハ
御調ガナケレバナラヌ筈デアルト思フ、細
カニ調べ表ガアレバ結構デアリマスガ、
ソレデナクテモ大體デ宜シウアリマスカ
ラ御説明ヲ願ヒタイ

○國務大臣(山本悌二郎君) 此問題ハ加藤
君ノ言ハレル通り、非常ナ重大ナ問題デア
リマスカラ、既ニ前内閣ノ時代ニ於テ、人
口食糧問題調査會ト云フモノヲ設ケヤウト
云フ計畫ガアリマシテ、現内閣ニ至テ之ヲ
引繼ギマシテ、其調査會ヲ設ケ、之ニ今人
口並ニ食糧ノ問題ニ付テ諮問ヲシテ居リマ
スガ、マダ折角調査中デ答申ガ出来上ルマ
デニ至テ居ラナイヤウデス、ソコデ其人口
ガ先キハハドノ位殖エテ行ク積リデア
ルカ、又食糧ハ今ノ儘ニシテ置タナラバ、ド
ノ位ノモノニシカナラナイ、或ハ之ヲ更ニ
助長獎勵ヲシテ行タナラバ、自給自足ノ見
込ガ立ツカドウカト云フヤウナコトニ付キ
マシテハ、結局此調査會ガ終ハツテ見タナラ

バ大體ノ見當ガ付キマスと思ヒマスガ、若
シ併シソレマデニ御入用アレバ、政府タ
ケトシテ多少調べタモノガアルドラウト思
ヒマスカラ、人口食糧問題調査會アタリヘ
提供シタ資料等モアラウカト思ヒマス
ラ、茲ニハ持合セテ居リマセヌガ、御
入用アレバ後デ差上ゲルコトニ致シマス
○加藤政之助君 人口食糧問題ノ調査會ノ
答案ト云フコトモソレガ出来レバ結構デス
ガ、ソレバカリデ政府ノ當局トシテ待テ居
ラレル筈デナイ、人口ガ増セバ主要食物タ
ル産米ノ必要ガ起ルト云フコトハ當然デ
ス、ソレアルガタメ恐ラク朝鮮ニモ産米増
加ノ十一年計畫ヲヤリ、又臺灣ニモソシナ
計畫ガアルト云フコトデ、此産米ノ増殖ヲ
圖ツテ居ラレルノデアラウト思フ、ソレ等ノ
現在ノ増殖ヲ圖ツテ居ル結果、産米額ト人口
ノ増加ニ依テ要スル主要食物ノ増加、之ヲ
比較スルト云フコトハ常ニ當局者ガシテナ
ケレバナラヌコトデアルト思フノデ、ソレ
ヲ伺ヒタイノデア
ル、他日ヲ待テト云フコ
トデハ、今日此問題ノ審議ニ合ハナイ、
差向キ一ツ政府當局者ノ御考ダケヲ伺
置キタイ
○國務大臣(山本悌二郎君) ソレ等ハ數字
ニ互ルコトデアリマシテ、今茲ニ持テ居リ
マセヌカラ、直グニ調べサシテ御手許ヘ差
上ゲルコトニ致シマス

○加藤政之助君 其調べヲ御答辯願シタ上
ニ、此質問ヲ進メルコトガ私トシテ便利デ
アリマスケレドモ、ソレハ數字ノコトダカ
ラ後カラト云フコトデゴザイマスカラ、後
デ宜シウゴザイマス、ソコデ此食糧ガ若シ
不足スルコトニナレバ、不足スル方ノ側カ
ラ行ケバ、數量ノ調節ト云フコトガ第一ニ
問題ニナルノデアリマス、此米穀法デモ數
量ノ調節ト云フコトガ、初メ目的デ此米穀
法ガ出来タ、デ價格ノ調節ト云フコトハ第
二段目ニ起ツタコトデアリマス、ソコデ私ハ
此不足スル數量ノ調節ト云フ、此方ノ側カ
ラ云フト、此調節上、寧ロサウ問題ハナイ
モノト思ウテ居リマス、一年分デ云ヘバ、
持越米ヲ其年ノ生産數量ト合計シテ、サウ
シテ食糧ノ高ニ比較スレバ、過不及ハ明瞭
ニ分カルノデスカラ、此一年分カラ云ヘバ容
易ニ調査ガ出来ル、不足ハ外米ニ仰グ外仕
方ガナイノデアリマス、デ過去、此數量ノ
調節ト云フ方ノ側ダケヲヤツテ居タ當局者
ノ實驗カラ云ヘバ、調節ノ目的ハサマデ故
障ナク完全ニ成功サレタコト思ヒマス
ガ、過去ノ實驗カラ數量ダケノ調節ニ付テ
ハ、ドウ云フ實驗デアリマシタカ、ソレヲ
一ツ……
○國務大臣(山本悌二郎君) 數量ノ調節ト
云フコトモ其一年々々ノ場合ヲ見マスルト、
大體理論トシテハ樂ニ行ケル場合ト、非常

ニ困難ノ場合モ起ラウト思フ、不足ノ
場合ハ是ハ外米ヲ輸入シサヘスレバ、ソレ
デ直グニマア計算ノ辻褄ハ合フ譯デアリマ
ス、是ガ過剰トナツタト云フ場合ハ……
○加藤政之助君 過剰ノ方ハ第二ノ問
題……
○國務大臣(山本悌二郎君) サウスルト御
尋ノ今ノ不足ノ場合ニ於テ、過去ニ於テ調
査ガドウ云フ風ニ行ハレタカト云フ斯ウ云
フ御尋デスナ
○加藤政之助君 エ、ソレハ圓滑ニ行タラ
ウト思ヒマスガ……
○政府委員(松村眞一郎君) 御手許ヘ米穀
要覽ヲ差上ゲテ置キマシタガ、從來ノ、歴
代ノ……大正元年以來數量調節ナリ價格調
節ナリ行ハレタコトガアリマス、表ガアリ
マス、數量調節ノ場合ハ、結局不足ノ場合
ニ外米ヲ購入イタシマシタノガ主モナル施
設デアリマス、足リナイ時ニ賣リマシタト
云フノハ震災ノ時、臨時的ニ出シタト云フ
ノガ主デアリマス、近頃ノハ價格調節ノ方
ガ主デアリマス、殊ニ二三年ハ下リマシタ
方ニ對シマシテ崩落ヲ阻止スルト云フ方ニ
働イテ居リマス次第デアリマス、前ニ澤山
買込デ置キマシタノヲ、非常ニ數量ノ不
足ナ時ニ、ソレヲ持出シテ處分シタト云フ
著シイ例ハ未ダ今日マデゴザイマセヌ
○加藤政之助君 丁度此米穀法ノ一面ノ數

量ノ調節ト云フ方ダケナラバ、過去ニ於テ
餘リ不都合ナク效果ヲ舉ゲルコトガ出来タ
ト云フ御答辯デアル、ソレデ満足シマシタ
ガ、次ニ價格ノ調節ト云フ方ニナリマスル
ト、米ノ餘リタ場合ニ農家ガ價格ガ安クテ困
ル、斯ウ云フコトデ買上ヲ要求スルコトガ
起ルノデアリマス、此場合ニ此間モ御話ガ
出マシタガ、買上ニ付テハ中値ヲ定メテ、
此邊ノ値段ヲ中値トシテソレ以上ニ騰レバ
賣ル、ソレ以下ニ下レバ買フ、斯ウ云フコ
トニナルデアラウト思フ、而シテ此中値ナ
ルモノハ農家カラ取レバ、生産費以上デナ
ケレバナラヌ、生産費ヲ償ハナイ時ニハ農
家ガ非常ニ困難ヲスルノデアリマス、生産
費以下ニ下ツタ時ニ政府ハ買フ、生産費以上
ニ騰ツタ時ニ餘リ騰リ過ギレバ賣ル、斯ウ云
フコトニナルノデアリマスカラ、此調節ト
ニ云フコトハ當局者ニ於テハ或ハ委員會ニ
諮ラテ委員會ノ意見ヲ聽イテ實行シタ、過去
ハソレデ實行シタト云フコトヲ此間御答ヘ
ニナツタヤウデアリマスガ、此買上ダ場合
ガ表ニ列舉シテアリマス、ソレヲ見ルト、
買上テカラ下ツタト云フ場合ヨリモ買上テカ
ラ騰ツタ場合ガ多イヤウニ思ヒマスケレド
モ、其騰ツタ分量ヲ見ルト、或ハ一圓二圓、
極ク輕微ナ額ニ過ギナイヤウニ此表デハ見
受ケルノデアリマス、斯ノ如ク政府ハ買上
ダテモ效果ガ少イト云フノハ何ノ原因デア

リマスカト云フトハ、私ノ見ル所デハ、米
ノ産額ガ或ハ六千万石、事ニ依ラタラ七千万
石ニナリマセウト云フ譯デアルノニ、此調
節ノ爲ニ使フ金ハ總額二億圓、ソレモ既
ニ使ツテ了ッテ僅ニ一億圓カソコヲモノデ
アリマス、一億トスレバ恐ラク石四十圓ニ
見積レバ總額ノ額ガ二十八億デアリマスカ
ラ、二十八億ノ二十八分ノ一、二億アツタ所
分ノ一ノ買上デルカラ以テ、此米價ノ高下
ヲ圖ル、ドウモ是ハ無理ナコトデ、到底斯
ノ如キ少イ金デ其效果ガ舉ラウ筈ハナイ、
ソレガ即チ今日マデ效果ガ十分舉ラナカッ
タ原因デアルト思フ、果シテ當局者ハ私ト
見解ヲ同ジウスレバ、此米穀調節法ヲ將來
續ケルナラバ其資金ハコンナ少額デハナク、
モット大ニ増加シテ買上ノ餘力ヲ持テ居ル
デナケレバ、其效果ヲ舉ゲルコトハ出来ナ
イト思フ、當局者ノ御考ハ此點ニ付テハド
ウデアリマスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 第一ノ問題ハ
能ク出ル問題デスガ、此米穀法ノ運用ニ依
ル過去ノ實績ト云フモノガ、大體效果ガ無
カッタ、斯ウ云フ風ニ先ツ前提トシテ御論ジ
ニナル方ガ多イヤウデアリマス、私ハ局ニ
當ッテカラマダ日ガ浅イノデアリマスルケ
レドモ、其以前ニ於テズツト此米穀法ハ運用
シテ來タノデアリマスルガ、其過去ノ實績

ニ微シテ見マスルト云フト、相當效果ハ現
ハレテ居ルト斯ウ私ハ見テ居ル、大體ニ於
テ米價ノ騰落ノ値幅ト云フモノガ米穀法施
行以來確カニ狭クナツテ居ル、最高最低ノ値
幅ガ非常ニ狭クナツテ居ル、ソレダケハ此米
穀法ノ效果ガラウト思フテ居ル、但シ私ハ本
會議ノ場合ニ於テモ屢、申述ベタヤウニ記
憶イタシテ居リマスルガ、今日ノ米穀法ノ
立テ方ト今日ノ米穀法ノ力ヲ以テシテ、經
濟上及年ノ豊凶ヨリ來ル所ノ米價ノ大勢ヲ
左右シヤウト云フコトハ到底出来ナイ仕事
デアル、又ソレハ今日ノ米穀法ニ對シテハ
期待スベカラザルモノデアリマス、唯、併
ナガラ豐作ガ續イテ、其結果トシテ米價ガ殆
ド底知ラズニ下落ヲシテ行クト云フ趨勢ガ
アル場合ニ、之ヲ米穀法ノ力ニ依ッテ或程度
デ喰止メル、若クハ、アワ良ク行ケバ五十
錢デモ一圓デモ引上ゲルト云フ力ハ確カニ
持ッテ居ッタト思フ、併ナガラ昨年ノ如キ豐
作二年目ノ後ヲ承ケタ場合ニ於テハ、其下
落ノ喰止メト云フコトスラナカク、米穀法
ノ力ダケデハ困難デアッタ、ケレドモ若シ米
穀法ガ無カッタナラバ、アレ以上ニ非常ノ底
知レズノ暴落ヲ來タシタデアラウト云フコ
トハ、是ハ何人モアノ當時豫想シテ居ツタ、
其時ニ米穀特別會計ガ出動シテ、サウシテ
下落ヲスルコトハ大勢ノ上トシテ之ヲ喰止
メルコトハ出来ナイケレドモ、其下落ノ趨

勢ヲ漸落的ニ導キ、一時ニドンノ下ツテ來
ルノヲソレヲ引延バシテ輕微ノ程度ニ漸次
下ツテ行クト云フ風ニ導クダケノ力ヲ私ハ
持ッテ居タラウト思フ、ソコデソレハ其位
ノコトデハ米穀法ハ何ノ役ニモ立タナイデハ
ナイカ、米穀法ガ若シ米價ヲ調節スルト云
フコトガ目的デアラナラバ、騰貴ヲスル時ニ
直グニ之ヲ下落ニ導キ、又下落セムトスル
時ニハ直チニ之ヲ騰貴スル方面ニ導クト云
フダケノ力ガ無クテハ、米穀法ノ效果アリ
ト云フコトガ云ヘナイデハナイカト云フコ
トニナリマス、サウスルト今ノ加藤君ノ
御尋ノ力ノ問題ニナツテ來ル、今日ノ米穀法ノ
力ヲ以テシテハ、假リニ二億圓ト云フモノ
ガ何等ノ固定シタモノガナクシテ、是ガ生
キテ二億圓ガ活用サレルトシテモ、之ニ依
テ買上ゲ得ベキ若クハ賣上ゲ得ベキ所ノ米
ノ數量ト云フモノハ極マツテ居ル、大シタモ
ノデハナイ、是ダケノ力デ米價ノ大勢ニ逆
ラツテ、ソシテ下ル時ニハ之ヲ引上ゲ、上ル
時ニハ之ヲ引下ゲルト云フ偉大ナル偉力ヲ
持ツト云フコトハ、是ハムツカシイト思フ、
若シ其力ヲ持タセヤウト云フコトデアリ、
又其力ヲ持タニヤ、一體特別會計米穀法ト
云フモノハ意義ヲナサナイト云フコトニナ
レバ、結局ハ大イニ力ヲ注イデヤルコトガ
必要デヤナイカト云フコトニナツテ來ル、サ
ウナツテ來ルト云フト結局資金ノ問題ガ確

カニ殖エテ來ルニ相違ナイ、今ノ二億ガイカヌケレバ之ヲ四億ニスル、五億ニスルト云フ問題ガ起テ來ルダラウト思フ、ソレ故ニ非常ニ重要ナ問題デアッテ、ナカノ其單リ米穀調節ト云フ立場カラデナクテ、全體ノ經濟上並ニ財政上ノ立場カラ考慮シナケレバナラヌ問題ガ起テ來マスカラ、故ニ政府ニ於キマシテハ特ニ調査會ヲ設ケテ至急此問題ヲ諮問シテ、成案ヲ得タイ、政府ハ調査會ヲ設ケルト云フノハ、今加藤君ノ御尋ノヤウナ意味デ、ドウモ此分ダケデハ、殊ニ最近ニ於テハ餘力ガ極メテ少クナッテ來テ居リマスカラ、徹底的ニ成案ヲ得タイノデ、調査會ヲ設ケヤウト云フノデアリマヌ

○加藤政之助君 サウスルト云フト、政府ノ當局者モ此微々タル資金デハ、到底米穀調節ノ目的ヲ全ウスルコトガ出來ナイト云フ考ダケハ持ッテ居ル譯デスナ

○國務大臣(山本悌二郎君) 私ガ重ネテ申上ゲマシタ通り是ガ一口ニ申シマスレバ、消極的調節トモ申シマセウカ、即チ下ル時ニハ或一定ノ標準ヲ置イテ、其標準マデ引上ゲル、騰ル時ニハ其標準マデ引下ゲル、假リ三十五圓ヲ標準ニシテ置イテ、是ヨリ下ル時ニハ引上ゲテ、騰ル時ガアッテモ引下ゲテ行ク、此積極的ノ目的ヲ達シヤウト云フノデアルナラバ、今日ノ米穀法ノ

カラ以テシテハ不足ダラウト私ハ思ッテ居リマスケレドモ、ソレハソコ迄一體國ノカヲ以テシテ、調節シテ行クノガ宜イノデアルカ、惡イノデアルカト云フコトガ、是ガキツト世間ノ問題ニナルダラウト思フ、只今ノ立場デハ其經濟上ノ大勢カラ來ル米價ノ騰落ト云フモノニ對シテ、之ヲ積極的ニドウ斯ウシヤウト云フ運用ノ仕方デナクシテ、セメテ消極的ト云ヘバ語弊ガアルカモ知レマセヌケレドモ、大勢下ル場合ニ之ヲ支ヘル譯ニハイカヌ、セメテ其以上甚シク下ゲナイヤウニ、又下ルニシテモソレガ急激ニ下ラナイヤウニ漸落ニ來ルヤウニト云フ位ノ程度ヲ以テ、目的トスルト云フコトナラバ、今日ノ米穀法、若シ二億圓ト云フモノガ完全ニ運用出來ルモノデアッタナラバ、或ハソレデ出來ルカト思フ、今迄デモソレデ出來テ居ルノデスカラシテ、唯、目的ヲ徹底的ニ上ゲ下ゲラスルニ偉力ヲ持タセルカドウカ、其問題次第今日ノ米穀法ガ十分デアアルカ不十分デアアルカト云フコトガ決定スルダラウト思フ

○加藤政之助君 政府トシテハ今ノ御話デ二億圓デモウ此運用ニ足ルカノ如キ御言葉デモアルヤウデアリ、一面カラ云フトソレデハ徹底的デナイ、消極的デアルト云フ御話デアル、政府トシテハドウデスカ、今七千万圓増セバ其七千万圓増シタ程度デ差支

ナイト云フ觀念デアアルカ、モット増シテ欲シイ、増サナケレバ此運用ガ本當ニ出來ナイト云フ觀念デスカ、左カ右カソコヲチヨツト……

○國務大臣(山本悌二郎君) 此今提案イタシマシタ七千万圓ノ問題ハ多分私ガ御答ヘ申シタ問題トハ引離シテ御考ヘ願ヒタイ、今申述ベタコトハ是ハ米穀法ノ及ビ米穀調節ノ根本ニ觸レタ問題デアリマスルカラ、即チ調査會ヲ設ケテ付議シタイト云フ意味ハソコニアルト云フコトヲ申上ゲタノデ、所ガソレハマア極ク早ク行ッテモ、來年ノ議會ニ提案スル運ビニシカナラナイ、最早今期議會ニハ間ニ合ハナイ、所ガ差詰メ米價ガ下落ヲシテ全國ニ互ッテ、何トカシテ貫ラハナケレバナラヌト云フ聲ガ御承知ノ通り非常ニ高クナッテ來テ居ル、又當局カラ見マシテモ今日ノ米價ガ必シモ是デ妥當ダトハ思ヒマセヌ、尙ホ此以上、下落スルト云フヤウナコトガアリマシタナラバ、確カニ米穀法ガ存在スル限りハ繰出サナケレバナラナイ場合ト思フ、所ガデス、其米穀法ノ現在ノ力ハドウナッテ居ルカト云フト、殆ドモウ大シタ餘力ハ無イ、假リニ此餘力ヲ抛ッテ、サウシテ何等カノ行動ヲ、例ヘバ買上ダト云フヤウナ行動ヲ執ッテ見テモ、其效果ガ甚ダ疑ハシイノデアリマス、モウ市場ノ方デハ是ダケシカ餘力ガ無イ、特別會計ハ

持ッテ居ラナイト云フ内兜ヲチャント見透カシテ居ルノデアリマスカラ、ソレダケノ分デアリ上ヲシテ見タ所ガ、後ガ續カナイト云フコトヲ知ッテ居ルノデアリマス、其買上ノ效果ハ甚ダ疑ハシイ、ノミナラズ假リニ今買上ヲシテ、今ノ分ダケデ一時ノ大勢ヲ抑ヘルコトガ出來タト致シマシテモ、其次ノ出來秋、即チ今年ノ出來秋ニ至ッテ、再ビ豐作ノ氣分ガ勃興スルト云フコトデモアリマスルト、其時ニ調節スルカハ全然ナクナッテシマウ、斯ウ云フ譯ニナル、即チ其機會ニ於テ何等カ米穀法ノ大勢ナリ、又米穀調節ニ關スル法案ヲ議會ニ提案ヲ致シテ、之ヲ御極メ下サルマデノ間、今年ノ出來秋カラ來年ノ三月マデノ間ニ、若シ豐作氣分ニ依ッテ米價ノ下落スルト云フコトガアッタナラバ、何トモ方法ガ付カナクナル、一支モ無イコトニナッテシマウ、サウ云フ關係カラ暫定的ニ調査ガ終ハッテ、政府ヨリ何等カノ成案ヲ議會ニ提出スル迄ノ間、相當ノ餘力ヲ持ッテ居ラナケレバ、殆ド米穀法ト云フモノハアッテ無キガ如キ狀態ニ陥ル虞レガアルノデアリマスカラ、故ニ暫定的ニ七千万圓ト云フモノヲ殖ヤシタイ、斯ウ云フトニナッテ居リマス

○加藤政之助君 其御考ハ了解シマシタガ、サウシテ今差向キハ七千万圓デアアルガ、是カラ先キ尙ホ資金ヲ増シテ運用ヲ滑

ラカニスル、斯ウ云フ考ヘニシテ見タ時ニ
デス、尙ホ豐作ガ續クト云フ譯デアルト云
フト、餘程ノ分量ヲ買上ゲナケレバナラ
ヌ、買上ゲタ米ハ累積シテ居ルト云フ風ニ
ナルノデ、其場合ヲ考ヘルト云フト、私ハ
一ツノ心配デアルノデアル、何故ナラバ會
テ大隈内閣ノ當時ニ米ヲ買上ゲテ持ッテ居
タ、所ガソレハ大キナル米デハナイ、ソレ
程分量ノ多イ米デハナカタ、併ナガラ是ハ
市場ニ影響スル所ガ極メテ大キナルモノガ
アツタト見エテ、政府ガ米ヲ買ッテ持ッテ居ル
ト云フコトハ、米ノ騰貴ヲ抑ヘル手段ニナ
ル、政府ガ何時持米ヲ賣拂フカ知レヌト云
フ虞レガアルカラ、是ハ容易ニ買フコトガ
出来ヌト云フノデ、政府ガ米ヲ持ッテ居ル間
ハ、到底米ノ値段ハ上ラナイカラ寧ろ米ヲ
賣拂ッテクレナイカト云フ要求ガ起ッタコト
ガアツテ、私ハ實ニ驚イタノデアルガ、私ハ
此米穀運用法ニ依ッテ米ヲ買ッテ、是ガ累積
シテ居ル、之ヲ政府ガ持ッテ居ルト云フコ
トニナルト一方ニハ是ハ値段ノ騰貴ヲ抑止
スルト云フ道具ニナル虞レガアル、當局者
ハ其點ニ付テハドウ御考ヘニナルカ
○國務大臣(山本悌二郎君) 今ノ御尋ノヤ
ウナ聲ハ、今迄モ往々ニシテ聞ク聲デアッ
テ、サウシテソレガドウ云フ方面カラ出テ
居ルカト云ヒマス、米穀法ト云フモノヲ
成ルベク廢シテシマッテ貫ヒタイト云フ方

面カラ此聲ガ多ク出テ居リマス、ソレハ殊
ニ米商側カラサウ云フ聲ガ多ク漏レテ居
ル、所ガ其實ハ初メ今加藤君ノ言ハル、政
府ノ持米ガ米價ノ騰貴ヲ阻止スル虞レガア
ル、之ヲ何トカ處分シテ貫ヒタイト云フヤ
ウナ聲ガ、ズット以前ニ起ッタ當時ニ於テハ、
其當時ハ又此米穀法ノ運用、米穀法ノ精神
ト云フモノヲ宜ク理解シナカタト云フコ
トガ確カニ一ツノ原因ダと思フ、只今、最
近ニ至ッテハ此精神ト運用ノ仕方ガ能ク分
テ居ルノデス、能ク分ッテ居ルニモ拘ラズ此
聲ヲ何スルト云フノハ、自體米ノ商人ナド
ノ方ノ多數ノ方ニ於キマシテハ、米穀法ナ
ドト云フモノハ邪魔ナシテ叶ハナイ、投機
思惑ニハ實ハ邪魔ナシデス、ソレデスカラ
斯ウ云フモノハ無イ方宜イト云フ何カラ
米穀法ノ精神ハ能ク知ッテ居ル、知ッテ居ッ
テ尙ホ矢張り此說ヲ爲シテ居ルヤウニ見エ
ル、併シ是ガ誠ニ謂ハレノナイコトハ御承
知ノ通りデス、米穀法ノ米價調節ノ精神ハ
下落スル時ニ之ヲ支ヘルト云フコトモ一
ツノ精神デアリマスケレドモ、騰貴スル
ト云フ時ニ之ヲ支ヘルト云フコトモ亦一ツ
ノ精神デアル、ソコデ米ヲ買フ時ニ、是カ
ラシテドンノ下落シテハ相成ラヌカラト
云フ時ニ初メテ米ヲ買入レル、米ヲ買入レ
テ之ヲ持ッテ居ル、此持ッテ居ル米ハイツカ
賣ルベキ米ダ、一體イツ賣ルベキ性質ノ米カ

ト斯ウ云ヘバ、米穀法ノ精神カラスレバ、
米ガグンノ高クナッテ、モウ此以上高ク
ナッテハ消費者ニ非常ナ難儀ヲ掛ケルト云フ
事ニ相成ルカラ、此邊デ喰止メナケレバナ
ラヌト云フコトデ賣ル、サウデナイト此米
ハ賣レナイ米デアアル、例ヘバ其間ニ多少ノ
騰貴ガアツテ、サウシテ其商人ナドノ算盤カ
ラスレバ儲カルヤウニ高クナッテ來テモ賣
ルコトガ出来ヌ、是ガ即チ商人ガ思惑デ米
ヲ買ッテ、ソレヲ持ッテ居ル場合ト全然立前
ガ違フ所以デアアルカラ、商人ガ若シ安イ時
ニ、米ノ下落ヲシタト云フ時ニ見込ヲ付ケ
テ米ヲ買入レテ之ヲ持ッテ居ルト云フコト
デアルト、米ガ段々上ッテ來テ、此處ニ一石
ニ付テ二圓デモ、三圓デモ、五圓デモ儲ケ
ガアルト云フコトニナル、ソコデ以テ其時
ニドシト賣出ス、今ガ利喰ヲスベキ時ダ
ト云フト、直ニ賣ッテシマフ、商人ガ思惑ノ
爲ニ米ヲ持ッテ居ルト云フ場合ニ於テハ、市
場ハ非常ニ脅威ヲ感ゼザルヲ得ナイ、大量
ノ米ヲ商人ガ買ヒ、思惑ノ爲ニ米ヲ持ッテ居
ルトシタナラバ、イツ何シ時相場ガ上向キ
ニナッテ賣ラレルカ分ラナイノデ市場ハ脅
威ヲ感ズル、米穀特別會計デ持ッテ居ル米ト
云フモノハ、假令利ガ乗ッテ來タカラト云ウ
テ、元々營利ノ目的デ持ッテ居ルノデヤナイ
カラ、利ガ乗ッテ來タト云フコトデ賣ルコ
トハ出来ナイ性質ノモノデアアル、米ガ非常

ニ高クナッテ消費者ニ此以上騰貴シテハ、難
儀ヲ掛ケルト云フ時デナイト賣ラレナイ、
何年立ッテモ賣ラレマセヌ、ソレデスカラ今
此政府ガ米ヲ持ッテ居ッテ、是ガ三十八圓ト
カ四十圓トカ、高クナッタ場合ニハ、慣習ト
シテ斯ウ云フ聲ガ放タレル、モウ米ガ高ク
ナッテ連モヤリ切レヌト云フ、斯ウ云フ聲ガ
起ル時代デナイト、米ガ何年立ッテモ賣ルベ
カラザル米デスカラ、今多少ニ圓上ッテ、
三圓上ッタトカ云フヤウナコトデ、現在ノ場
合ヲ以テスレバ、今假リニ二十九圓何ガ
シ、三十圓見當デ買フ、ソレガ三十二圓ニ
ナッテモ、三十五圓ニナッテモマダ其程度デ
ハ、消費者ガ悲鳴ヲ上ゲル程度デナイカ
ラ、賣ルベキ筈ガナイ、其位デ賣ラルベキ
筈ガナイ、極端ニ高クナラナケレバ何年立ッ
テモ賣ラレナイ米ダ、ソレハ市場デ能ク知ッ
テ居ッテサウシテ脅威ヲ感ズル、一々政府ガ
持ッテ居レバ、値段ガ抑ヘラレルト云フ、ソ
レハ一種別ノ動機カラノ聲ト私ハ看做シテ
居ル、ソレハ實際ノ上ニ米ノ値段ニ影響ス
ルモノト思ッテ居リマセヌ
○加藤政之助君 ソレハ私モ其通りニ考ヘ
テ居ル、決シテ政府ハ賣ルモノデナイ、斯
ウ云ッテモ、アル以上ハ何時カ賣ル、ダカラ
脅威ヲ感ズルト云フコトヲ頻リニ言ッタコ
トガアル、ソレデ今御尋ネシテ見タノデ
ス、ソコデ米ヲ買ッテ其調節ノ爲ニ貯藏ス

ルト云フコトニナルト、是ハ組織ハ初メカラ見テカ、ラナケレバナラヌ、之ヲ買テ儲カルト云フコトハ決シテナイ、ソレハ會テ政府ガ備荒貯蓄法ト云フモノヲ施行シタコトガアル、其時ニ全國各府縣皆ナ倉庫ヲ建

失ト云フモノガ二千二百萬圓、斯ウ云フ風ニナッテ居リマス

テルトカ買フトカシテ、其處ニ米ヲ年々或ル極マツタ定量ヲ買テ積ムデ置クト云フコトガアツタガ、其時分ニ矢張り蟲喰ヒトカ、腐蝕トカ、減量ト云フヤウナモノデ非常ニ損害ヲ起シテ、遂ニ是ハ堪ヘズシテ其法ヲ廢

○加藤政之助君 現在ノ貯藏ノ總高、之ヲ現在ノ時價ニ直シタノト、買テ値段トソレヲ比較シタ損失ハドノ位デアリマス

メテシマツタノデアルガ、此米穀法モ三億ナリ四億ヲ資金トシテ、其運用ヲシテ行ケバ無論米ヲ買上ダレ、而シテ賣ルコトニナルト云フ譯デスカラ、其間ノ損失ト云フモノハ必ズ起ルノデアリマスガ、過去ノ損失ノ割合ハ、大凡ドノ位ニ當ッテ居リマスガ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ此時價ハ御承知ノ通り刻々動キマスカラ、ソレデ計算ヲハッキリシタモノヲ出スコトハ出來ヌノデス、是ハ三月三十一日モ一月三十一日ノ分モ同ジ計算ガ出テ參ル、ソレハ評價

割合ハ、大凡ドノ位ニ當ッテ居リマスガ

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 マア七千萬圓ヲ以テ續ケテ行クト、尙ホ將來委員會ノ決議ニ依ッテ資金デモ増スト云フコトニナレバ米ヲ買上ダ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ此時價ハ御承知ノ通り刻々動キマスカラ、ソレデ計算ヲハッキリシタモノヲ出スコトハ出來ヌノデス、是ハ三月三十一日ノ分モ同ジ計算ガ出テ參ル、ソレハ評價

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 マア七千萬圓ヲ以テ續ケテ行クト、尙ホ將來委員會ノ決議ニ依ッテ資金デモ増スト云フコトニナレバ米ヲ買上ダ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ此時價ハ御承知ノ通り刻々動キマスカラ、ソレデ計算ヲハッキリシタモノヲ出スコトハ出來ヌノデス、是ハ三月三十一日ノ分モ同ジ計算ガ出テ參ル、ソレハ評價

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 マア七千萬圓ヲ以テ續ケテ行クト、尙ホ將來委員會ノ決議ニ依ッテ資金デモ増スト云フコトニナレバ米ヲ買上ダ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ此時價ハ御承知ノ通り刻々動キマスカラ、ソレデ計算ヲハッキリシタモノヲ出スコトハ出來ヌノデス、是ハ三月三十一日ノ分モ同ジ計算ガ出テ參ル、ソレハ評價

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 マア七千萬圓ヲ以テ續ケテ行クト、尙ホ將來委員會ノ決議ニ依ッテ資金デモ増スト云フコトニナレバ米ヲ買上ダ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ此時價ハ御承知ノ通り刻々動キマスカラ、ソレデ計算ヲハッキリシタモノヲ出スコトハ出來ヌノデス、是ハ三月三十一日ノ分モ同ジ計算ガ出テ參ル、ソレハ評價

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 マア七千萬圓ヲ以テ續ケテ行クト、尙ホ將來委員會ノ決議ニ依ッテ資金デモ増スト云フコトニナレバ米ヲ買上ダ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレハ此時價ハ御承知ノ通り刻々動キマスカラ、ソレデ計算ヲハッキリシタモノヲ出スコトハ出來ヌノデス、是ハ三月三十一日ノ分モ同ジ計算ガ出テ參ル、ソレハ評價

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

ナガラ持ッテ居ル米デアルカラシテ先キノコトハ實ハ分ラヌ

マス、從來民間倉庫ノ指定ヲ致シテ居リマスルノハ、政府ノ事務所ノ所在地及其附近ノモノダケ指定シテ居ル、而シテ事務所ヨリ大分離レテ居リマス所デ相當民間ノ倉庫ガアル、ソレヲ今度收容力ノ關係デ擴張スルコトニ致シマスレバ、ソレダケデモ六十三萬六千石位ノ餘力ガアル計算ニ出テ居リマス、以上合計イタシマスレバ百九十九萬石ノ收容力ガアル、百九十九萬四千石、是ハ間違ナイ、貯藏上及ビ事務上ソレ程不便ヲ感

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○加藤政之助君 此米穀法ヲ圓滿ニシヤウトスルナラバ、此間カラ此處ニモ御質問ガ

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

○國務大臣(山本悌二郎君) ソレガハッキリシタコトハ申セマセヌ、時價ト云フモノハ動キマスカラ、ドウナルカソレハハッキリ分リマセヌ、是ハ三月三十一日迄御待チヲ願フヨリ仕方ガナイ、今申スノハ私ガ唯、皆サンニ大體ヲ申スト云フ位ノコトデ責任アル數字ト認メテ下サルト却テ甚ダ困リマス、相當損失ハ矢張り出マセウト思ヒマス、

○加藤政之助君 現在ノ貯藏米、ニ對シテ……

出テ居タヤウデアリマスガ、又政府ノ當局者ノ答辯モアツタヤウデアリマスガ、朝鮮ハ、千七百万石、若クハ不作ノ年デモ千四百万石、臺灣モモウ千万石前後、六七百万石ノ米ヲ產出スルノデアリマスカラ、此米ニ對シテ内地同様ノ調節法ヲ施行スルト云フコトデナイト云フト、此效果ヲ舉ゲルコトガ十分ニ出來ヌノデアラウト思フノデス、ソレデ朝鮮ノ當局者ハ、池上君ノ御答辯ヲ聽イテモ矢張り此法ヲ施行シテ欲シイト云ウヤウナ意味ノ答辯ガアル、又農家ノ方面カラ云フト、勿論サウシテ欲シイヤウナ希望ラシイノデアリマスガ、當局者ハ此米穀調節法ヲ將來續ケルコトニナツタ時ニ、朝鮮、臺灣モ之ヲ包含シテ、サウシテ此調節法ヲ實行スルト云フヤウナ風ノ御考ガアリマスカ、或ハソコマデノ御考ヲ今日ハ持テ居ラレヌノデアリマスカ

○國務大臣(山本悌二郎君) 只今御尋ノ件ナドガ、即チ調査會ニ諮問ヲシテ成案ヲ得ナケレバナラヌコトダラウト思ヒマス、政府ノ只今ノ考ヘト致シマシテハ、米價ノ調節ヲ引續イテ行テ行クト云フヤウナコトデアルナラバ、無論今マデ見タヤウナ臺灣、朝鮮等ノ聯絡ノ薄イコトデハ相成ラヌ、ドウシテモ矢張り此領土ノ方ヲ取入レテ統一アル調節ト云フモノヲ行テ行クヨリ外ハナイト思テ居リマス、但シ此現在ノ内地ノ米

穀法ト云フモノヲ其儘ニ朝鮮並ニ臺灣ニ施行シテ、此内地ノ米穀法ノカヲ以テ朝鮮並ニ於テモ米ノ買入ヲシテ宜イノデアルカ、或ハ同一ノ法制ヲ朝鮮ハ朝鮮、臺灣ハ臺灣ニ施行サセテ、此間ニ内地ノ米穀法ト云フモノト聯絡ヲ執テ統一シテ行クト云フコトガ宜イノデアルカト云フガ如キコトハ、自カラ又此朝鮮特別會計、臺灣特別會計ト云フモノト其財政上ノ都合モアリマセウシ、權限上ノ問題モアリマセウシ、ソレ等ハ即チ委員會等ニ於テ調査シテ貰ハナケレバナラヌト云フ點ダラウト思フ、併シ大局カラシテ米價ノ調節ヲヤラウト云フナラバ、如何ナル方法ヲ以テシテモ、兎ニ角臺灣、朝鮮ノ如キヲ此中ニ含メテ立案ヲ致サナケレバナラヌト云フコトダケハ政府モ今日考ヘテ居リマス

○加藤政之助君 尙ホ此問題ニ付テ質問シタイコトモ多少殘テ居リマスガ、上山君ガ彼處ニサツキカラ待テ居ラレルヤウデアリマスカラ、私ハ此處デ一旦打止メテ上山君ニ此讓リヲ致シマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) 委員諸君ニ御異議ガナケレバ委員外ノ上山君ニ御質問ヲ許シタイト思ヒマス、御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員外議員(上山滿之進君) 此間、本會議デ農林大臣ニ御尋ヲシテ御答辯ヲ得マシ

タガ、マダ能ク理解スルコトガ出來マセヌノデ、委員以外デアリナガラ此貴重ノ時間ヲ御割キヲ願ハナケレバナラヌ事柄ガアリマシテ委員長、委員ノ諸君ニ謝意ヲ表シマス、私ノ疑ハ大體ヲ申シマスと云フモノ今ノ常平制度ニハ熱心ナ賛成論者デアリマス、過去ヲ申シマスと發案者ノ一人ト自カラ稱シテモ宜イカト思フ位ニ深い關係ヲ持テ居リマス、所ガ此米穀法ヲ實際ニ施行シタ以來ノ實踐カラ云ヒマス、ドウモ當初ノ目的ニ副フテ居ナイ、是ハ初メ計畫ヲスルトキ思ヒガ足りナカッタ點ハ是ハ已ムヲ得マセヌケレドモ、相應ニ注意ヲシテ出來テ居ル米穀法ヲ政府ガ正當ニ行ハナイ、ソレデ此間モ本議場デ申シマシタガ、第一米ノ買替ヲチヨットモ、ト申シテ宜イ位ニ思ヒマスカ、チヨットモ正當ニヤツテ居ナイ、先ツ普通ヲ申セバ、古米ハ新穀ノ出盛リニ新穀ト取替ヘルノガ是ガ普通デナケレバナラヌ、所ガサウ云フコトハシナイ、今日デモ隨分古イ米ガアリマセウガ、二年ハ勿論三年、四年ト云フモノモ、モウ少シ古イモノモ或時期ニハアツタカモ知レヌ、勿論其中ニハ變質ヲスル、或ハ蟲害ナドニ罹リ、甚ダ價格ヲ落シ分量ヲ減ズル、殊ニ是モ本會議デモ申述べマシタガ、買替ニ名ヲ藉リテ買入ヲ致シタ、是ハ私ハ法律違反ト思フ、サウ云フコトヲズツ續ケテヤツテ來タ、斯ウ

云フ風ナヤリ方デハドウモ常平制度ノ將來ハ寧ろ國ニ害ガアルヤウニ思ハレル、サウ思ヒツ、私ハ矢張り常平制度ヲ維持シテ行キタイ、相當ニ制度ノ改正ヲスルシ、政府ノヤリ口ヲ改メテ貰テ維持シテ行キタイト云フ希望ヲ持テ居ル、熱心ナ希望ヲ持テ居ルノデアリマス、所ガドウモソレハ實現セラレナイ、此内閣ニナリマシテモ、ヤツト昨年ノ暮カラ一月ニカケテ是ハ本當ニ買替ヘニナツタヤウデアリマスガ、甚シキ損失ヲ招イテ居ル、何故サウ云フヤリ方ニ適當デナイコトガアルカト云ヒマス、其原因ハ多數ノ人ガ喧シク言フ、多數ノ力ニ政府ガ壓迫セラレルト云フコトデアラウト思ハレル、立憲政治ノ下ニ於テドレダケカ、サウ云フコトヲ容認スルダケノ雅量ハ私共持テ居リマスガ、餘リニモ程度ガ酷イ、今日ノ損失ノ可ナリ大キナ部分ハヤリ口ガ惡カッタト云フコトニ基イテ居ル、是ハ爭ハレヌト思フ、ソコデ根本ヲ申シマス、ドウシテモ此ヤリ口ヲ變ヘテ貰ハナケレバナラヌ、所ガ當面ノ問題ハ兎モ角モ七千万圓増サウト云フ問題デアリマスカラ、私ハ深ク此ヤリ口ニ付テノ討議ヲ……質問ヲシヤウトハ考ヘテ居リマセヌ、併シ今日迄ノヤリ方ガ變ヘラレナイモノトスレバ此七千万圓ハ俗ニ云フ燒石ニ水デアル、是ハ幾ラ金ガアツテモ足りヤウガナイ、詰リ損ヲスルヤウ

ニ仕事ガシテアル、成程之ニ依ッテ國民ノ一部分ハ利益ヲスルコトモアリマセウケレドモ、結局ハ國庫ノ損失ト云フコトハ國民全般ノ非常ナル損失ヲ來タスコトニナル、餘程我々ハ慎重ニ考ヘナケレバナラヌコトヲ思フ、農林大臣ハサウ云フ點ハ何レ調査會ヲ設ケテト仰セニナリマスケレドモ、私ニ言ハセルト調査會ヲ設ケルマデモナク、政府ノヤリ口ノ如何ト云フコトハ、適當ニ反省ヲシサヘスレバ適當ニ實行サル、コトト信ズルノデアリマス、今日マデハ其反省ノ跡ヲ見ルコトガ出來ヌコトヲ甚シク遺憾トスル、ソレデ結局當面ノ問題ト致シマシテハ、只今ノヤウナ私ハ感想ヲ持ッテ居リマスガ故ニ、此七千万圓ヲ増加スルカ、セヌカト云フコトニ對シテ、餘程慎重ニ考慮セナケレバナラヌ、又七千万圓増スニ付テ十分ナ根據ガナケレバナラヌト云フコトヲ信ズル者デアリマス、七千万圓ト申シマス、今ノ二億圓ノ三分ノ一ノ巨額ニナルノデアリマス、可ナリ國民ノ負擔ヲ將來ニ増加スルモノデアリマスカラ、此點カラモ勿論深ク考ヘナケレバナリマセヌガ、増額ノ理由ト云フモノニ十分ナ根據ガナケレバナラヌ、サウ云フ點カラ委員外ニ拘ラズ押シテ御願ヲシテ質問ヲスル譯デアリマスガ、其處デ御伺ヒ致シタイノハ一言ニシテ申セバ、何故ニ今七千万圓増サナケレバナリマセヌカ、

斯ウ云フコトニナル、其意味ヲモウ少シ敷衍シテ申上ダマス、能ク米價ガ安イ安イト云フ聲ガ是ハモウ殆ド農村一般ニ行ハレテ居ルコトデアリマス、果シテ安イカ、ドウカト云フコトハ我々ハ冷静ニ觀察シナケレバナラヌ、私ハ先日來書類ニ依ッテ調べマシタ所デハドウモサウ安イト思ハレナイ、第一ハイツモ一般物價トノ釣合ヲ考ヘナケレバナラヌ問題デ、誰モ考ヘルノデアリマスガ、一般物價トノ釣合上安イトドウモ言ヘナイ、是ハ無論物價指數ハ日々、サウシテ月々動キマスカラ、ソコニ高低ハアリマスカラ、少シバカリノ開キハ是ハ或ルモノト對比スレバ高クモアレバ、低クモアル、大體ヲ申シマス何トカ……國家ガ失望シテ何トカシナケレバナラヌト云フ程ニ安イトハ思ハレナイ、ソレカラ暴騰、暴落、是其ハ價格ノ高イ安イニ拘ラズ甚ダ忌ムベキコトデアリマスカラ、ソレハドウカシマセヌケレバナリマセヌガ、其暴騰暴落モ近年ナイ、此暴騰暴落ノ近年ナイコトハ米穀法ノ御蔭デアルト云フ農林大臣ノ御主張ニ對シテハ、私ハ異論ガアリマスガ、少クトモ疑フ持ナマスガ、是ハ別問題デアリマスガ、兎ニ角暴騰暴落ガ無い、價格モ一般ニ比べテ別ニ甚シク低イト思ハレナイ、ソレニ拘ラズ今何故ニ七千万圓増額シナケレバナラヌカ其根據ガ私ニ分ラナイ、農村ノ人

人ニ私モ可ナリ澤山ニ友人ヲ持ッテ居リマスガ、此總テノ友人カラ聞キマス、米價ガ安クテ困ルト云フコトハ聞キマス、ケレドモ是モ亦靜ニ我々ガ考ヘナケレバナラヌコトハ、今自分ノ持ッテ居ル者ガ安クテ困ルノガ果シテ農村ダケデアラウカ、ドウカ、商業界モ、工業界モ矢張り景氣ガ沈滞シテ居ルノガ現代ノ事實デ、結局此日本ノ經濟社會ハ、總テ今沈衰シテ居ル、果シテ農村ダケガ困ッテ居ルノカト云フコトハ、是ハ考ヘナケレバナラナイ、ソレカラ一ツ此生産費ガ價フカ價ハナイカト云フ問題ガ出マスガ、此生産費ナルモノハ實ハ分ラナイ、實ヲ申ストソレモ私ニハ根據ニナラヌト考ヘマス、サウシマスルト、ドコガ今急ニ七千万圓ヲ増額シナケレバナラヌト云フ理由ガ分ラナイ、農林大臣ガ先日、本會議デ、是カラ米ガ安クナルグラウ、是カラ米ガ出盛リアルト云フコトヲ仰セラレマシタケレドモ、ソレハ何カノ言葉ノ行違ヒデハアリマセヌカ、出盛リハ疾クニ過ギテ居ル、今是カラハ段々米ノ出方ガ減ッテ來ル時期ニナル、詰リ出來秋カラ舊曆ノ節季、正月ノ初メニ掛ケテ一番出ル、ソレカラ先ハ少クナッテシマイマスカラ、ドウシテモ出方ガ少イ、出方ガ漸減シテ來ルノガ普通ノ狀態デアル是ハ間違ナイ、ソコデ出方ガ少クナレバ價格ガ自然ニ上ルト云フコトモ普通ノ狀態

デ、過去ノ歴史ヲ調べテ見レバ數字ヲ以テ明瞭ニ示スコトガ出來ル、是ト反對ノ現象ガ現ハレテ來ル時ハ必ズ反對ノ特別ノ理由ガアル時デアリマス、サウデナイ時ハ私ノ申ス通りニナッテ居ル、大體ノ趨勢ヲ申セバ是カラ米ガ上ル傾向ヲ持ッテアル、ソレカラ出來秋ノ問題デアリマスガ、年ノ好況ハ神様デモ分ラナイ、況ヤ我々ノ判斷デ分ル筈ハナイ、案外不作デアルカ知レナイ、誠ニ好マシカラヌケレドモ、サウ云フコトガ無イトモ限ラレナイ、豐作カモ知レナイ、兎ニ角當局ノ斷定ガ米ノ豐凶ヲ根據ニシマス、是カラ米價ハ上ルベキ性質ヲ持ッテ居ルコトハ爭ハレナイ、併シ是モ下ルカモ知レナイト云フ問題ヲ主張スル人ガアレバ、強ヒテ爭ヒマセヌ、先キノ見込デアルカラ、少クトモ五分五分デアリマス、私ハ上ルト云フ傾向ヲ持ッテ居ルト信ジマスケレドモ、爭ヒガアレバ強ヒテ主張シマセヌ、結局五分五分デ我慢ヲ致シマス、サウスルト今、何等七千万圓増額シナクテモ、若シ私ト意見ノ違フ人ノ思フヤウニ、其豫測ガ當ッテ急ニ酷ク下ッタト云フコトガアツタ時、初メテ財政上ノ必要ナル處分カ、或ハ緊急勅令カヲ以テシテモ、何ニモ時期ヲ失スル譯デハナイ、要ルカ要ラヌカ分ラヌノニ唯コ、デ巨額ノ金ヲ用意シテ置クト云フコトハドウシテモ私ニ分ラヌ、ドウシテモサウスルノ

ニハ目前ドウカシナケレバナラヌト云フ點
ニ、明カナ理由ガナケレバナラヌ、其理由
ガドウモ私ニハ分リマセヌ、此點ヲ伺ヒタ
イト思ヒマス

○國務大臣(山本悌二郎君) 上山君ノ只今
ノ御尋ハ之ヲ要約シテ考ヘマスレバ、第一
ハ今ノ米價ト云フモノハ其生産費ノ上カラ
見テモ、生産費ハ一體能ク分ラナイモノデ
アル、又全體ノ物價ノ比較ノ上カラ見テモ、
今ノ米價ト云フモノハ必シモ安イト云フコ
トハ出來ヌ、茲ニ米穀法ガ出動スル必要ガ
アルヤ否ヤニ第一疑ヲ懷ク、ソレカラ次
ノ出來秋ノコトハ、是ハドウナルカ分ラナ
イ問題デアアルカラ、ソレガ爲ニ今俄ニ七千
万圓ノ増額ト云フコトモ其理由ヲ發見スル
ニ苦ム、大體サウ云フヤウナ點ノヤウニ思
ハレルノデアリマスガ、今日ノ米價ガ安イ
カ高イカト云フコトニ付キマシテハ、私ト
致シテハ決シテ此米價ハ農家本位カラ見マ
スレバ、適當ノ價格トハ思フテ居リマセヌ、
是デヤ私ハ安イト思フ、端のニ申シマス
デス、然ラバソレハドウ云フ根據デサウ云
フカト云フコトニナリマスレバ、是ハ殆ド
達觀のニ見ルヨリ外ハナイト思フノデシ
テ、歷代米穀法ガ出來マシテカラ直接ニ出
動シタ場合ニ於テモ、矢張り其確トシタ數
字上ノ根據カラ出發シタ場合ハ少イデラウ
ト大體ハ思フ、矢張り此場合ニ於キマシテ

モ米ガ二十九圓ト云フヤウナ、深川正米相
場ト云フヤウナ時ハ地方ニ於キマシテハ、
無論ソレ以下ノ價格ニ下ッテ居ル時デスカ
ラ、生産費ノ上カラ見マシテモ、生産費ハ
シカトハ分ラヌモノデアリマスガ、併ナガ
ラ上山君御承知ノ通り是ガ二十四圓トカ二
十五圓ト云フコトデ、ソレガ即チ米ノ生産
費ト云フヤウナ、ソシナモノデ米ガ出來ル
ノダト云フコトハ、何處ヘ行ッテモ今其聲ハ
聞カナイノデアアルカラ、或ハ三十圓或ハ三
十五圓ト云ヒマスケレドモ、マアソレハ
チラガ宜イカ知リマセヌガ、兎ニ角中央ノ
正米相場ガ二十八圓ト云フ所デ、地方ニ
行ッテバ、ソレヨリ三四圓低イト云フコトハ、
是ハ生産費ニ見テモ、農家ガ引合ハナイト
云フ聲ヲ出スノハ無理ハナイトコト思フテ
居ル、ソレカラ他ノ物價指數ト比較シテ見
マス、大シタコトハナイカモ知レマセヌ
ガ、他ノ物價ノ指數ヨリハ米ノ指數ハ最近
ニ於テハチヨット低クナッテ居ル、併シソレ
ハ低クナッテ居ル所ガ、大シタ差ハナイト
云ヘバソレダケノコトデスガ、更ニ米ノ方
カラ申シマスル、一般ノ物價ノミカラモ
ネメナイ點モアル、特ニ農家ノ方デ要スル
肥料ノ價ト云フモノガ一體ドウナッテ居ル
カト云フコトハ、特別ニ又考査シテヤラナ
ケレバナラヌ、肥料ノ價格ナドハ少シモ最
近ニ於テハ低落ガナイ、大シテ變ッテ居ナイ

所ニ持ッテ行ッテ、米ハ一番低イ所デ昨年ハ
三十三圓幾ラト云フコトデアッタノガ、今日
ハソレガ二十九圓トカ、何トカ云フコトニ
ナッテ居ル、肥料ノ價ハ大シテ違ハナイノニ
ミダケハ下ッテ居ル、是等ノ狀態カラ考査シ
テ見マス、私共ハドウモ今日ノ米ハ決シ
テ農家ニ取ッテ是デ宜イ米ノ値段ダト云フ
コトハ、チヨット言ヘナイヤウニ常識のニ判
斷ヲ致シテ居ルノデアリマス、サウシテ一
面ニ於テハ此必ズ是ガ引合ハナイト困ルト云
フ時ニハ、自然何處トナク其聲ガ起ッテ來ル
モノデアアル、都市ニ於テ米ガ高クナッテ、モ
ウ此以上米ガ高クナッタラ、連モ堪マラナイ
ト云フ聲ガ大イニ起ッテ來ル時ニハ、確ニ米
ガ高クテ細民ガ難儀スル時デアアル、ソレト
同ジコトデス、唯、一部分一部分ノ聲デナ
クテ、全國のニ斯ウ米ガ下ッチャリ切レナ
イト云フ、斯ウ云フ聲ガ全國のニ起ッテ來ル
時ニハ、確ニ政府ト致シテモ亦、議會アタ
リトシテモ之ニ相當ニ耳ヲ假サナケレバナ
ラヌ時デヤナイカト思フ、唯、其一時のノ
チヨット困ルカラシテト云フ位ノコトデ、殆
ド全國、機ヲ一ニシテ其聲ガ舉ルト云フヤ
ウナコトハ決シテナイ、所ガ今年アタリハ
ソレガサウデアッタ、北ハ北海道カラ南ハ鹿
兒島ノ果マデモ、農會ノ代表者ト云フヤウ
ナ人ガ揃ッテ來テ、サウシテ此處デ御承知ノ
通り終日米ノ調節ト云フコトニ付テ、殆ド

熱狂の態度ヲ以テ何ヲシテ居ッタト云フ
コトデ、是ハ何等カソコニ眞ノ痛イ所ガ全
國のニアルモノト見テヤラナケレバナラヌモ
ノト思ヒマス、殊ニ又斷片的のニ我々ノ情報
ノ報告ヲ得ル所ニ依リマスルト云フト、例
ヘバ福井縣ノ如キニ於テハ、殆ド此租稅ス
ラモ是デヤ納メラレナイト云フ狀態ニナ
テ居ルト云フコトデアリマス、又學校ノ入
學者、志願者ト云フモノガ不斷ハイツモ定
數以上デアッテ、之ヲ收容スルノニ淘汰ヲシ
ナケレバ收容ガ出來ヌト云フヤウナ狀態デ
アルニ拘ラズ、今年ニ至ッテハ此女學校中
學校ト云フ如キ學校ノ志願者ト云フモノガ
定數ダケニスラ滿ツルコトガ出來ナイト云
フヤウナ狀態ノ所モアルト云フヤウニ聞イ
テ居リマス、全國のニ米ガ安イト云フ聲ハ
是ハ眞ノ苦痛ノ叫ト私共ハ見ナケレバナラ
ヌト思フテ居ル、併ナガラ米ト云フモノガソ
レナラバ安イトシテ之ヲ大イニ引上ゲルト
云フコトハ、今日ノ力デハ出來ヌトシテモ、
少クトモ是以上マタ下ガルト云フヤウナコ
トハ絶無トモ言ヘマセヌシ、又サウデアリ
マスルカラ、是以上ノ下落ト云フヤウナコト
ヲ防グ方法モ今カラシテ用意シテ置カナケ
レバナラヌ、現在多少、一時極度ニ安クナ
タ二十七圓ノ時ニ比ブレバ東京深川相場
モ一、二圓方ハ恢復シテ來テ居ルヤウデア
リマスケレドモ、是ハ即チ私共ノ觀測デス

ガ、是ガ當テ居ルカ、ドウカ知リマセヌケ
レドモ、此米穀法ニ増資ヲシテト云フコト
ガ議會へ、衆議院ノ方面カラ提出サレ二億
圓増額ト云フコトガ提出サレタガ、此二億
圓増額サレナクトモ何カ茲ニ出來ルダラウ
ト云フ、從テ米ノ買上デモ政府ガヤルダラ
ウト云フ此期待デ相當米モ一、二圓盛返シ
テ來タシ、又今日はデ保ッテ居ルト云フノハ、
一ハ其原因ダラウカト私共考ヘテ居ルヤウ
ナ譯デ、ダガ若シ増額モ何モ出來ナカッタ
ニ云フコトニナリマス、是ハ又米ハ下ガッテ
來ル傾向ヲ持ツモノト、此觀測ハ併ナガラ間
違チ居ルカ、ドウカ、ソレ以上ハ銘々ノ考
ヘ方次第デ、私ハマアサウ考ヘテ居ル、ソ
レガ其現在ノ米價ニ對シテ相當ノ力ヲ持
テ居ラナケレバナラヌト云フ譯ナンドス、
今御承知ノ通り此ノ力ト云フモノハ隨分缺
乏シテシマッテ居ル、ソレカラモウ一ツハ先
ノコト是モ同時ニ考ヘナケレバナラヌ、先ノ
出來秋ニ於テ米ガ上ガルカ、下ガルカト云
フコトハ上山君ノ仰セノ通り是ハ五分五分
ト見テソレハ差支ナイト思フ、上ガルト云
フ見込モ、下ガルト云フ見込モ五分五分デ
アラウト考ヘマス、萬一併ナガラ下ガッタ時
ニドウスルカ、既ニ二年モソレ以上モ豐作ガ
續イテ居ル、若シ今年ノ八九月頃ニナッテ今
年モ豐作デアルト云フ見込ガ立チマス、ト云
フト、是ハ米ガ下ガッテ來ル是ハ確ダト思

フ、幸ニサウ云フコトガナケレバ宜シウゴ
ザイマスガ、若シサウ云フコトニナッタ時ニ
ハ、モウ米穀法ハ力ヲ持テ居ラナイカラド
ウスルコトモ出來ナイト云フナラバ、米穀
法ノ存在ハ殆ド價值ノ無イモノニナッテシ
マフ、案山子ミタイナモノニナッチマウ、ソ
コノ恒久的ノ方法ガ立ツ迄ハ、兎ニ角現在ノ
米穀法ガアル場合ハ斯様ナ場合ニモ出動ヲ
スルダケノ力ヲ備ヘテ置クト云フコトダケ
ハ、是ハ必要ダラウト思ヒマス、即チ現在
ノ上カラ考ヘマシテモ、又先ノ出來秋ノ事
ヲ考ヘマシテ、兎ニ角若干ノ力ヲ付ケテ置
カナケレバ何トモ今ノ米穀法デハ仕方ガナ
イ、斯様ナ意味デス、七千万圓増額ト云フコ
トハ、ソレハドウ云フ譯デ七千万圓ト云フ増
額ガ豫算ニチヤント出テ居ルカト云フコト
ハサウ云フ風ノ譯デア
○男爵松岡均平君 チョット上山君ニ申上
ダマスガ、尙ホ是カラ先キ御尋ガアルコト
ト思ヒマスカラ、私ハ極ク簡單ナコトデス
カラ今迄ノ事ニ關聯シテ……
○上山滿之進君 ハイ
○男爵松岡均平君 今農林大臣ヨリ巨細ノ
事情ヲ承ハッテ、農村窮乏ノ事情ガ略ボ明カ
ニナリマシタ、ソレデ私ハ眞實ニ分ラヌノ
デ承ハルノデ他意ガアルンデヤアリマセ
ヌ、ドウゾ惡カラズ御聴取リヲ願ヒタイ、
若シ果シテ斯ノ如シトセバ、政府ハ此議會

ガ始マル時ニ、モウ早晚御出シニナルベキ
筈デハナカッタラウカ、所ガソレガ矢張り議
員提出トナッテ、而モ二億圓ト云フモノコト
ニナリマシテ、世間傳フル所ニ依ルト、其
聲ニ動かサレテ政府ガ今度ノ案ヲ御出シニ
ナッタト云フヤウニ承ハッテ居リマスガ、果
シテ農村ノ窮乏ガ今ノヤウデア
ル、一日モ
棄テ置ケヌト云フナラバ、何ガ故ニ其當初
カラオヤリニナラナカッタノデアリマス、カ
ドウモ其處ノ御説明ト議案ノ御取扱トガ私
ノ臆ニ落チヌ一點デアリマス、ソレカラ第
二ノ點ハ、サウ云フ風ニモウ差迫テ非常
ニ全國ニ互ッテ、北ハ北海道カラ南ハ鹿兒島
ニ至ルマデ困ッテ居ル、米ガ安クテ困ッテ居
ルト云フ御話デアサマスガ、サウスレバ本
案ガ通過シタラ直ニ出動ナサル御積リデア
リマス、此二ツノ點ヲ承ハッテ置キタイ
○國務大臣(山本悌二郎君) 速ニ政府案ト
シテ之ヲ提出シナカッタト云フ點ニ付キマ
シテハ、過日肥料管理法、又作自農案ガ何
故ヒット早く出サナカッタカト云フ御叱リヲ
被タ點ト、略、同ジ様ナ政府ノ立前トシテ
考ヘテ居リマスガ、此夏頃カラ政府ニ於テ憂
慮シテ居ッタ、連モ此先キ年末カラ年初邊リ
ニ掛ケテ米ガ下ルト云フコトニナッタナラ
バ、今ノ力デハドウモ十分デナイ、何トカ
増額デモシナケレバナラヌデヤナイカ、所
ガ茲ニ實ハ本當ノ事情ヲ申シマス、政府

トシテハ二様ニ考ヘナケレバナラヌムソカ
シイ問題ガアル、ソレハ此儘デ増額シテ貴
フコトモ一ツノ無論方法、即チ現在議會ニ
提案シタルヤウナ形ニ於テ何分カ増額スル
ト云フコトモ一ツノ方法デア
ル、所ガ一體
ナゼ急ニ、例ヘバ暫定的ナリトモ増額シテ
貴ハナケレバナラヌト云フコトニナッタカ
ト云ヘバ、此二億圓ト云フモノハソックリ其
儘アレバ何モ其必要ハナイ、是ガ段々固定
シタリ、損失ニナッタリシテ、サウシテ餘力
ガ全ク少クナッテシマッタガ爲ニ、斯ウ云フ
羽目ニ陷タノデア
ル、サウスルト云フト今
迄ノ固定シタモノ並ニ損失ニナッテ居ルモ
ノ、所謂穴ノ明イタモノ、之ヲ埋メテ貴ヘ
バ、サウスレバソレデ又金額ハ二億圓以上
ニ増加シナクテモ一時ハ兎ニ角ヤッテ行ケ
ル、デスカラ今迄ノサウシテ例ヘバ五千何
百萬圓アリマス、其外ニモ若干固定シテ
居ルモノガアル譯デス、ソレヲ一般會計ヘ
デモ肩替リシナケレバナラヌ、サウシテヤ
ッテ貴フト云フコトモ是ハ慥ニ一ツノ方法デ
アッタノデス、所ガ一般會計カラ肩替リシテ
貴フト云フコトモ宜イガ、併ナガラ先ノ方
法ガ立タズシテ現在ノ儘ニ置イテ、サウシ
テ此七千万圓……五千万圓以上ノ損失其他
ノ固定シタモノヲ、一般會計ヘ肩替リシテ
貴ッテモ、直グモウ早ヤソレニ依ッテ踏ミ出
スト同時ニ其損失ガ生ジテ來ル、斯ウ云フ

虞レガアル、デスカラ先ノ計畫ヲ立ッテ、チヤント立テ、後デナイト、一時肩替リシテ貰ッテモ理窟ガ立タヌ筋ニナッテ來ル、之ヲ實ハドウシタラ宜イカ、ドッチノ方法ニ、増額ニシタラ宜イカ、或ハ損失補填ヲシテ

貰ウ方法ニ依ッタガ宜イカ、此點ニ付テ實ハ財務當局トモ頻リニ折衝シタ、サウシテ遂ニ議會ノ開會ニナル迄ニ矢張り肥料管理案ヤ自作農案ト同ジ様ニソコ迄ノ成案ヲ得ルコトガ出來ナカッタノデス、ソレ故ニ政府ガ

ドウシテモ米穀法ノ力ガ斯ウ弱クナッテハ、何トカシナケレバナラヌト云フコトニ差

迫ッテ居ルニ拘ラズ、政府ガ腰ヲ切ラナイト云フコトヲ見テ、サウシテ衆議院ノ方デハ

ア、云フモノヲ、二億圓ト云フモノヲ出シタノダラウト思フ、サウ云フ譯デアッテ、二

億圓ガ衆議院ニ出テサウシテ政府デ初メテ氣ガ付イテ、ウロタヘテ別ノ七千万圓案ヲ

出シタト云フノデハ實際ナイ、其以前カラ何トカシナケレバナラヌ、斯ウ云フ考ヲ以

テ私ノ方ト財務當局ト頻リト折衝シテ居タ、是ガ遂ニ議會開會マデニ出來ナカッタ、

是ガ本當ノ事情デスカラ御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ其次ニ、然ラバ是ガ増額シタ

ナラバ直チニ出動スルカ、是ガ通過イタシテ見マシテ、サウシテ一面米ノ値段ト云フ

コトモ考査イタシマシテ、出動スルノガ適當デアルト云フコトデアリマスレバ、無論

其力ヲ得タ以上ハ出動シナケレバナラヌカト思ッテ居リマス、但シ今カラシテ是ガ通過スレバ直チニ出動スルト云フコトハ、チヨット此際責任ヲ以テハ申上ダ兼ネルノデアリマス

○委員外議員(上山滿之進君) 私モウ少シ御尋ネシタイノデス、數字ヲ以テ御尋ネシ

タイノデスガ、今日ハ是ヲ以テ止メマシテ、サウシテ後チ適當ノ機會ニ質問シタイと思ヒマス

○委員長(子爵渡邊千冬君) ソレデハ本日ハ是デ散會ヲ致シマス

午後零時二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵渡邊 千冬君

副委員長 男爵東郷 安君

委員

子爵松平 直平君

子爵大河内正敏君

男爵松岡 均平君

男爵近藤 滋彌君

石井省一郎君

志村源太郎君

室田 義文君

湯地 幸平君

加藤政之助君

板谷 宮吉君

根津嘉一郎君

委員外議員

山田 惠一君

上山滿之進君

國務大臣

農林大臣 山本悌二郎君

政府委員

臺灣總督府總務長官 河原田稼吉君

臺灣總督府財務局長 富田 松彦君

農林政務次官 東 武君

農林參與官 砂田 重政君

農林省農務局長 松村眞一郎君

農林書記官 井野 碩哉君

昭和四年四月二日印刷

昭和四年四月四日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局